

豊村てつや市議会レポート

少子高齢化、人口減少社会へどう対応するか

～財務健全化⇒産業基盤整備⇒福祉の増進～

地方自治法第1条には「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本」とする、とあります。しかし「産業なくして福祉なし」といわれるように、**福祉政策を充実させるためには、財源が必要**なことから、行政運営体制の簡素化・効

率化を進めるとともに、**産業振興策を講じて税収を確保しなければなりません。**

盛岡市は、平成15年度以来、行財政構造改革を進めた結果、ようやく、財務改善が進んできました。

表1＜盛岡市の人口推移と将来推計＞

（単位：人、％）

区分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	平成52年
総数A	302,857	300,746	298,348	297,047	290,455	281,820	271,739	260,458	247,898
15歳未満①	46,159	41,928	38,771	37,182	33,532	29,944	27,113	25,120	23,339
15～64歳②	208,171	199,632	192,664	185,613	176,092	167,437	157,827	147,173	133,874
65歳以上③	48,469	56,177	63,721	74,252	80,831	84,439	86,799	88,165	90,685
年齢不詳	58	3,009	3,192	—	—	—	—	—	—
①/A	15.2	13.9	13.0	12.5	11.5	10.6	10.0	9.6	9.4
②/A	68.7	66.4	64.6	62.5	60.6	59.4	58.1	56.5	54.0
③/A	16.0	18.7	21.4	25.0	27.8	30.0	31.9	33.8	36.6

表2＜盛岡市の借金[全会計起債]・貯金[全基金]の推移＞（単位：百万円）

項目	平成15/3末	平成19/3末	平成23/3末	平成27/3末	27/3—15/3
借金	280,615(9,209)	263,868(7,253)	231,557(5,232)	211,163(3,770)	△69,452(△5,439)
実質借金*	276,295(9,193)	244,557(7,041)	202,257(4,909)	166,561(3,395)	△109,734(△5,798)
貯金	4,153	3,144**	8,471	11,949	7,796

注：15/3末には合併前旧玉山村を含む。借金の（）内は年間支払利息。

*臨時財政対策債を差し引いた数字。臨時財政対策債＝地方交付税の後払いによる肩代わり借金。

**岩手県競馬組合へ66億円融資のため貯金27.5億円を取り崩す。

豊村てつやプロフィール



昭和29年4月25日 一関市生まれ
 48年3月 盛岡一高卒業
 54年3月 成蹊大学法学部卒業
 54年4月 岩手県信連入会
 平成15年3月 同上退職
 15年5月 盛岡市議会議員
 現在3期目

家族：妻、長男、オカメインコ・文鳥

血液型：O型

趣味：オカリナ・ケーナの演奏、音楽鑑賞、テニス

平成27年7月現在の主な役職と連絡先

山岸三丁目町内会会長	[総務部長 深倉尚充	662-2690]
山岸地区町内会連合会会長	[事務局長 松田善春	663-2766]
山岸児童・老人福祉センター	[山岸児童・老人福祉センター	625-3601]
山岸地区福祉推進会会長	[山岸地区活動センター	663-2505]
加賀野交番連絡協議会理事	[加賀野交番	663-6221]
市消防団第6分団後援会会長	[第6分団屯所	624-5396]
岩谷稲荷神社責任役員	[神社事務所管理人 大弓三郎	622-3406]
(社福) 東部偕興会理事	[山岸保育園	652-5443]
(社福) 小原慶福会理事	[養護老人ホーム清和荘	623-6976]
(社福) 岩手県同援護会理事	[くろいしの保育園	624-0533]
岩手県競馬組合協議会副議長	[地域活動支援センター	662-9123]
盛岡市公園愛護会副会長	[岩手県競馬組合	661-7018]
JR山田線ファンクラブ会長	[盛岡市公園みどり課	626-7711]
	[ふくろう亭	651-4111]
		662-3249]

会派	役職及び氏名	年齢	当選回数	平成23年8月選挙得票数	一般質問回数(注2) (H23.10~27.6)			委員会(注3)			主な役職歴(合併前議員歴を含む)及び一部事務組合議会議員等の役職(報酬、費用弁償の支給を受けるもの)。なお、()内は年間報酬額		
					合計	代表	一括	議会議長	議会広報	常任			
創盛会	藤村 秀利	63	③	2,153	3	2	1	○	副・総務		手代森17地割		
	豊村 徹也	61	③	3,251	16	16			総務	岩手県競馬組合(平成19年度から0円)	山岸三丁目		
	副議長 大畑 正二	60	③	2,894	4	3	1		建設		南大通二丁目		
	幹事長 兼平 孝信	58	③	2,639	7	2	5	副	委・産環	紫波、稗貫衛生処理組合(34千円)	永井18地割		
盛友会	村上 貢一	52	①	4,008	10	6	4		委	副・教福	盛岡北部行政事務組合(41千円)	緑ヶ丘三丁目	
	熊谷喜美男	69	⑥	3,432	6		3	3		産環	監査委員(711,600円)	北松園二丁目	
	工藤 由春	67	⑥	2,346	1		1			産環	元議長/平19-20 岩手県後期高齢者医療広域連合(15千円)	稲荷町	
	佐々木弥一	80	⑤	3,028	0					教福	旧都南村議5期 盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合(34千円)	羽場15地割	
	村田 芳三	66	⑤	2,846	2	1	1			教福	前議長/平23-24	馬場町	
	中村 一	67	④	3,036	6		6			総務	盛岡地区広域消防組合(14千円/日×最大4回)	仙北三丁目	
	佐藤 栄一	60	④	2,739	10	4	6	○		産環	元議長/平21-22	前九年二丁目	
	遠藤 政幸	54	④	3,213	2	2		○		建設	紫波、稗貫衛生処理組合(34千円)	西青山三丁目	
	議長 金沢 陽介	48	④	3,245	3	3				総務		本宮字野古	
	吉田 孝人	67	③	1,880	1		1		○	委・建設	盛岡地区衛生処理組合(12千円/日×最大3回)	下太田下川原	
	幹事長 菊田 隆	63	③	2,557	3	2	1		○	教福		津志田南一丁目	
	天沼 久純	59	③	2,720	2		2		委	建設	岩手県競馬組合(0円)	上鹿妻天沼	
竹田 浩久	60	②	2,729	6		5	1		委・総務	旧玉山①、農委(513,600円)、岩手・玉山環境組合(41,500円)	玉山区芋田		
藤沢 由蔵	60	②	2,311	2		2		○	教福	盛岡・紫波地区環境施設組合(34千円)	根田茂第4地割		
後藤百合子	66	②	2,374	15	8	7			委・教福		加賀野一丁目		
宮川 寿	59	①	2,773	16	15	1			総務		中堤町		
佐藤千賀夫	53	①	1,932	14	8	6			副・産環		玉山区好摩		
櫻 裕子	48	①	3,048	13	8	5	○		建設		高松三丁目		
市民連合	佐藤 妙子	69	⑤	1,945	9	2	7			産環	元副議長/平21-22、盛岡北部行政事務組合(41千円)	みたけ四丁目	
	幹事長 佐々木信一	68	④	2,906	5	1	2	2	○	建設	前副議長/平23-24、盛岡地区衛生処理組合(12千円/日×最大3回)	天吉寺町	
	細川 光正	66	④	2,099	5	3	2		—	—	平成26年11月25日退職	大館町	
共産党	中村 亨	56	①	1,954	16	1	13	2	○	総務	盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合(34千円)	下飯岡	
	庄子 春治	64	④	2,844	16	5	11		○	総務	旧都南村議2期	三本柳23地割	
	幹事長 鈴木 礼子	69	⑧	2,517	16		16			産環	農業委員(513,600円)	東松園三丁目	
	高橋 和夫	76	②	2,174	16		16			建設	旧玉山村議8期、岩手・玉山環境組合(41,500円)	玉山区好摩	
	神部 伸也	40	②	1,881	16		16		○	総務		みたけ四丁目	
絆の会	鈴木 努	33	②	2,533	16		16			副	教福	盛岡・紫波地区環境施設組合(34千円)	南仙北二丁目
	鈴木 俊祐	74	⑥	2,753	8		8			総務	岩手・玉山環境組合(41,500円)	松園一丁目	
	幹事長 高橋 重幸	62	④	2,433	6	5	1		○	産環		上田三丁目	
	伊勢 志穂	53	④	2,847	10		6	4		建設		前九年一丁目	
公明党	鈴木 一夫	45	②	2,717	16		16		○	教福	盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合(34千円)	仙北一丁目	
	伊達 康子	60	③	3,597	16		14	2		副・建設		月が丘一丁目	
無	池野 直友	50	①	3,160	16		8	8		教福		津志田町一丁目	
無	守谷 裕志	70	④	2,497	16		6	10		産環		高松二丁目	

注1：年齢、役職等は平成27年8月1日現在。

注2：代表質問=持ち時間40分、一般質問(一括)=30分、一般質問(一問一答)=15分

注3：委=委員長、副=副委員長

※当レポートは政務活動費により作成しています。

表3 <都市主要 指標の比較>

項目	単位	盛岡市	青森市	秋田市	仙台市	山形市	福島市	花巻市	北上市	奥州市	一関市
人口(住民基本台帳)	人	294,388 (85)	297,576 (84)	319,370 (79)	1,039,943 (11)	250,273 (105)	283,708 (88)	100,427 (285)	93,511 (302)	123,278 (231)	125,168 (226)
自然増加(出生—死亡)率	%	△ 0.08 (230)	△ 0.47 (501)	△ 0.36 (424)	0.15 (69)	△ 0.23 (341)	△ 0.31 (393)	△ 0.60 (571)	△ 0.12 (260)	△ 0.54 (536)	△ 0.80 (677)
社会増加(転入—転出)率	%	0.24 (103)	△ 0.35 (478)	△ 0.18 (365)	0.39 (65)	0.10 (152)	0.02 (194)	△ 0.12 (300)	△ 0.11 (293)	△ 0.30 (441)	△ 0.47 (572)
地方税収額	億円	419.8 (89)	358.1 (108)	437.0 (81)	1,759.1 (11)	351.9 (110)	368.6 (106)	110.1 (360)	129.0 (313)	126.3 (318)	121.7 (329)
財政力指数:必要財源の自力調達力	—	0.67 (333)	0.53 (473)	0.62 (389)	0.85 (150)	0.71 (293)	0.69 (307)	0.43 (586)	0.65 (350)	0.40 (630)	0.37 (661)
人口一人当たり地方債残高(普通会計)	万円	44.20 (472)	56.13 (618)	43.87 (463)	73.27 (736)	39.62 (388)	30.21 (214)	53.87 (590)	46.21 (504)	68.10 (704)	66.84 (700)
人口千人当たり職員数	人	7.65 (237)	8.52 (347)	9.53 (458)	9.26 (432)	9.35 (442)	7.36 (198)	9.85 (491)	6.83 (141)	9.63 (469)	11.53 (602)
製造品出荷額等	億円	985 (481)	1,031 (465)	2,622 (245)	10,152 (55)	1,867 (322)	6,177 (101)	1,678 (349)	3,723 (176)	1,726 (343)	2,016 (308)
卸売業年間販売額	億円	7,286 (54)	5,349 (77)	6,029 (86)	61,424 (8)	6,001 (67)	3,763 (101)	908 (259)	1,100 (223)	692 (302)	960 (247)
小売業年間販売額	億円	3,438 (58)	2,781 (82)	3,429 (59)	10,733 (11)	2,880 (81)	2,679 (86)	798 (284)	920 (252)	1,048 (219)	968 (240)
大型店舗数	店	78 (34)	66 (44)	80 (33)	177 (9)	65 (47)	66 (44)	16 (320)	24 (203)	26 (186)	26 (186)
完全失業率	%	6.70 (489)	10.53 (790)	6.34 (410)	7.53 (644)	6.05 (338)	5.88 (295)	5.81 (278)	7.63 (660)	6.44 (442)	7.16 (588)
同・若年層(15歳~29歳)	%	9.47 (388)	15.85 (785)	9.80 (435)	10.51 (520)	9.01 (319)	9.47 (388)	9.15 (338)	10.57 (531)	10.26 (498)	11.05 (591)
納税者一人当たり所得	万円	300.4 (266)	268.7 (517)	284.8 (373)	326.3 (138)	295.0 (298)	294.4 (300)	247.4 (695)	265.9 (536)	250.6 (664)	246.3 (707)
人口1万人当たり医師数	人	41.16 (45)	21.78 (227)	36.96 (61)	34.63 (78)	47.28 (31)	35.74 (67)	13.30 (576)	19.28 (316)	17.47 (385)	15.60 (471)
公共下水道普及率	%	88.30 (212)	78.50 (301)	91.40 (181)	98.00 (102)	97.40 (112)	63.60 (431)	60.20 (461)	65.30 (419)	42.80 (593)	33.30 (654)

(注) 出典:東洋経済別冊都市データパック2015年版。()内の数字は全国813市区中の順位。

○借金には莫大な利息がかかる

平成15年度以降、盛岡市政に関わってまいりましたが、その前年度である14年度末の市の借金は2,806億円で、年間支払利息は実に92億円でした。

年間92億円の利息とは、年間の教育費や衛生費(保健衛生、ゴミ処理など)に匹敵する規模であり、利払いだけで、毎年、莫大な額が消えていました。

私は議会で、この財政問題を再三取り上げ、市当局もこれに答えてきた結果、平成26年度末で市の借金は2,112億円となって695億円減少し、年間支払利息も38億円と54億円も圧縮することができました。(地方交付税相当額の臨時財政対策債を控除した実質借金は1,666億円となり、40%の削減となる。)

○少子高齢化、人口減少社会とは

盛岡市の人口のピークは平成12年

で、その後、漸減していました。しかし、23年の東日本大震災後、被災地からの転入者が増加したことなどにより、人口動態はプラスに転じました。今後、盛岡市も人口は減少していきませんが、その減少度合いは、県内他市町村と比較して緩やかなものとなることが予測されます。

問題なのは、人口減少の中で構成比が大きく変化することにあります。

平成12年に15歳未満の年少人口は15.2%、65歳以上の高齢人口が16.0%と構成比がほぼ同じだったのが、27年には年少12.5%、高齢25.0%と倍の差になり、52年には、これが1:4まで拡大します。

また、15~64歳の生産年齢人口は、平成12年に68.7%だったものが、27年に62.5%、52年には54.0%となり、全体の約半分近くまで落ち込みます。

○産業基盤整備と産業振興策

盛岡市は、卸売業・小売業販売額は全国でも上位にあるものの、製造品出荷額等は低迷しており、サービス業を含めた第三次産業が大半を占めるという産業の構造にあります。

盛岡市の製造品出荷額等は、平成11年に2,883億円ありましたが、その後、アルプス電気や日本たばこ産業の盛岡工場が撤退したこともあって、25年には1千億円を割り込んでいます。

市当局も平成19年には「盛岡市産学官連携研究センター」、20年には「盛岡市新事業創出センター」を開設するなど、盛岡市発の新産業創出を目指しており、ILC(国際リニアコライダー)

誘致を含め、今後の産業振興対策は大きな課題になっています。

○盛岡市の福祉政策の特色

病院施設や医師の数は上位にあるものの、脳血管疾患や心疾患による死亡率が高く、対策を講じる必要があります。

保育所保育料軽減率は33.2%と比較的上位にありますが、乳児家庭全戸訪問率は43%と低いことから、今後は保健師や助産師を新たに任用し100%を目指します。

地区福祉推進会単位で設置している老人福祉センターや児童センターの設置数は、全国でもトップクラスにあります。

[豊村徹也の連絡先:自宅]

〒020-0004 盛岡市山岸三丁目23-10 TEL・FAX 019-661-4124 携帯 090-5185-0308
E-mail: t-toyomura@ictnet.ne.jp http://www.livable-yamagishi.jp (うゑふ山岸)

